

議案第2号

平成25年度鳥取県立高等学校入学者選抜方針について

平成25年度鳥取県立高等学校入学者選抜方針を別紙のとおり提出します。

平成24年6月5日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成25年度入学者選抜方針 改正の考え方について

平成24年6月5日
高等学校課

<推薦入学者選抜における募集人員の変更>

全日制高校における推薦入試競争率は、過去3年の平均が0.82倍であった。昨年度実施した推薦入試でも、19校38学科7コースのうち、13校25学科5コースで、志願者が推薦募集人員に満たない状況であり、この1倍に満たない現状を改善する。

学力検査を課さない入試である推薦入試の募集割合を適正な規模とすることで、目的意識や学科に対する適性・興味を有する生徒への受検機会を維持するとともに、県全体の学力向上の観点から、一般入試の募集枠を広げることとする。

高校入学後、普通教科を中心に学ぶ普通学科と、学校によって特色が大きく異なる専門学科及び総合学科では、それぞれ異なった割合とする。

平成25年度鳥取県立高等学校入学者選抜方針

1 基本方針

鳥取県立高等学校入学者選抜は、各高等学校が、それぞれの学科やコースの特色にふさわしい選抜方法により生徒の能力、適性等を総合的に評価して行うものとする。

2 出願資格

鳥取県立高等学校入学者選抜に出願できる者は、中学校（これに準ずる学校を含む。以下同じ。）を卒業した者若しくは平成25年3月に卒業する見込みの者又は学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条各号のいずれかに該当する者とする。

3 全日制課程及び定時制課程における入学者選抜

（1）推薦入学者選抜

高等学校長は、次に定めるところにより、学科又はコースの特性に応じて、中学校長が推薦する者のうちから推薦入学者の選抜を実施することができる。

ア 募集人員

次のとおりとする。ただし、高等学校長が特に必要と認める場合は、当該割合によらず、教育委員会と協議して割合を定め、募集することができる。

（ア）普通学科（普通科体育コースを除く。）募集定員の20パーセント以内

（イ）普通学科（普通科体育コースに限る。）募集定員の50パーセント以内

（ウ）専門学科及び総合学科 募集定員の40パーセント以内

イ 出願期間

平成25年2月5日（火）及び6日（水）

受付時間は、平成25年2月5日（火）は午前9時から午後4時30分までとし、同月6日（水）は午前9時から正午までとする。

ウ 実施期日

平成25年2月13日（水）

エ 検査内容

（ア）入学志願者全員に対して、面接又は口頭試問を実施する。

（イ）学科又はコースの特性により、必要に応じて作文又は小論文及び実技検査を実施する。

オ 選抜方法

合格者は、推薦書、調査書（合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録）、面接又は口頭試問、作文又は小論文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科の評定の合計によるものとする。この場合、1教科又は2教科の評定を2倍することができるものとする。

カ 選抜結果の通知等

選抜結果は、平成25年2月18日（月）までに中学校長を通じて本人に通知する。

なお、平成25年3月15日（金）に一般入学者選抜の合格者の発表と併せて、その結果を発表する。

(2) 一般入学者選抜

高等学校長は、次に定めるところにより、一般入学者選抜を実施するものとする。

ア 出願期間

平成25年2月21日(木)から同月25日(月)まで(日曜日及び土曜日を除く。)

受付時間は、平成25年2月21日(木)及び22日(金)は午前9時から午後4時30分までとし、同月25日(月)は午前9時から正午までとする。

イ 実施期日

平成25年3月7日(木)及び8日(金)(ただし、学力検査は、平成25年3月7日(木)とする。)

ウ 検査内容

(ア) 入学志願者全員に対して、次により学力検査を実施する。

a 実施教科

国語、社会、数学、理科及び英語の中から、3教科以上を実施するものとする。この場合において、入学志願者に受検教科を選択させる方法によることもできるものとする。

b 検査時間等

各教科とも50分間の検査時間とし、国語、数学、社会、英語、理科の順に実施する。ただし、実施教科が3教科又は4教科の場合には、実施しない教科の検査時間に作文等の他の検査を実施することができる。

c 配点等

(a) 各教科の配点は、50点とする。

(b) 実施教科の得点の合計を合計得点とする。この場合、1教科又は2教科の得点を1倍を超え2倍以下とする傾斜配点をすることができる。

(c) 学力検査の合計得点と調査書の合計評定との比率は、8対2から2対8までの範囲内とするものとする。

(イ) 入学志願者全員に対して、面接を実施する。

(ウ) 学科又はコースの特性により、必要に応じて作文及び実技検査を実施する。

エ 選抜方法

合格者は、調査書(合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録)、学力検査の合計得点、面接、作文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科のうち、学力検査を実施する教科の評定に対し、学力検査を実施しない教科の評定を2倍するものとする。

オ 合格発表

平成25年3月15日(金)

カ 繰上合格

合格発表後に入学辞退者があり、合格者が募集定員に満たなくなった場合には、あらかじめ定めた順序により繰上合格をすることができる。

(3) 再募集入学者選抜

高等学校長は、次に定めるところにより、推薦入学者選抜及び一般入学者選抜の合格発表後に募集定員に達していない学科又はコースについて、再募集入学者選抜を実施するものとする。

ア 出願期間

平成25年3月21日(木)及び22日(金)

受付時間は、平成25年3月21日(木)は午前9時から午後4時30分までとし、同月22日(金)は午前9時から正午までとする。

イ 実施期日

平成25年3月25日(月)

ウ 検査内容

(ア) 入学志願者全員に対して、面接を実施する。

(イ) 学科又はコースの特性により、必要に応じて学力検査、作文及び実技検査を実施する。ただし、一般入学者選抜の学力検査の結果を再募集入学者選抜に利用することができる。

エ 選抜方法

合格者は、調査書(合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録)、面接、学力検査、作文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科の評定の合計によるものとする。この場合、1教科又は2教科の評定を2倍することができるものとする。

オ 合格発表

平成25年3月27日(水)

4 通信制課程における入学者選抜

(1) 出願期間及び実施期日

平成25年3月4日(月)から同月28日(木)まで(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の間の出願時に実施する。

(2) 検査内容

入学志願者全員に対し、面接を実施する。

(3) 選抜方法

合格者は、面接の結果、調査書等を資料とし、総合的に判定する。

(4) 選抜結果の通知

選抜結果は、入学志願者全員に対して通知する。

5 配慮事項

(1) 検査に当たっての配慮

身体等に障がいのある生徒及び日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等については、各検査に当たり、それらの生徒の個々の事情に応じて配慮をするものとする。

なお、配慮に際しては、中学校と連携を図り、適切に対応する。

(2) 選抜に当たっての留意事項

選抜に当たっては、過年度中学校卒業生、身体等に障がいのある生徒、日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等及び中学校における長期欠席の生徒であることをもって、不利益な取扱いをしてはならない。

6 その他

鳥取県立高等学校入学者選抜の詳細については、教育委員会が別に定める。

鳥取県高等学校入学者選抜方針 新旧対照表

(新)

平成25年度鳥取県立高等学校入学者選抜方針

- 1 基本方針
鳥取県立高等学校入学者選抜は、各高等学校が、それぞれの学科やコースの特色にふさわしい選抜方法により生徒の能力、適性等を総合的に評価して行うものとする。
 - 2 出願資格
鳥取県立高等学校入学者選抜に出願できる者は、中学校（これに準ずる学校を含む。以下同じ。）を卒業した者若しくは平成25年3月に卒業する見込みの者又は学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条各号のいずれかに該当する者とする。
 - 3 全日制課程及び定時制課程における入学者選抜
 - (1) 推薦入学者選抜
高等学校長は、次に定めるところにより、学科又はコースの特性に応じて、中学校長が推薦する者のうちから推薦入学者の選抜を実施することができる。
 - ア 募集人員
次のとおりとする。ただし、高等学校長が特に必要と認める場合は、当該割合によらず、教育委員会と協議して割合を定め、募集することができる。
 (ア) 普通学科（普通科体育コースを除く。）募集定員の20パーセント以内
 (イ) 普通学科（普通科体育コースに限る。）募集定員の50パーセント以内
 (ウ) 専門学科及び総合学科 募集定員の40パーセント以内
- イ 出願期間
平成25年2月5日（火）及び6日（水）
受付時間は、平成25年2月5日（火）は午前9時から午後4時30分までとし、同月6日（水）は午前9時から正午までとする。
- ロ 実施期日
平成25年2月13日（水）
- ハ 検査内容
(ア) 入学志願者全員に対して、面接又は口頭試問を実施する。
(イ) 学科又はコースの特性により、必要に応じて作文又は小論文及び実技検査を実施する。
- ニ 選抜方法
合格者は、推薦書、調査書（合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録）面接又は口頭試問、作文又は小論文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。
なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科の評定の合計によるものとする。この場合、1教科又は2教科の評定を2倍することができるものとする。
- ホ 選抜結果の通知等
選抜結果は、平成25年2月18日（月）までに中学校長を通じて本人に通知する。
なお、平成25年3月15日（金）に一般入学者選抜の合格者の発表と併せて、その結果を発表する。
- (2) 一般入学者選抜
高等学校長は、次に定めるところにより、一般入学者選抜を実施するものとする。
- ア 出願期間
平成25年2月21日（木）から同月25日（月）まで（日曜日及び土曜日を除く。）
受付時間は、平成25年2月21日（木）及び22日（金）は午前9時から午後4時30分まで

(旧)

平成24年度鳥取県立高等学校入学者選抜方針

- 1 基本方針
鳥取県立高等学校入学者選抜は、各高等学校が、それぞれの学科やコースの特色にふさわしい選抜方法により生徒の能力、適性等を総合的に評価して行うものとする。
 - 2 出願資格
鳥取県立高等学校入学者選抜に出願できる者は、中学校（これに準ずる学校を含む。以下同じ。）を卒業した者若しくは平成24年3月に卒業する見込みの者又は学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条各号のいずれかに該当する者とする。
 - 3 全日制課程及び定時制課程における入学者選抜
 - (1) 推薦入学者選抜
高等学校長は、次に定めるところにより、学科又はコースの特性に応じて、中学校長が推薦する者のうちから推薦入学者の選抜を実施することができる。
なお、推薦入学者選抜に係る募集人員は、各学科又はコースの募集定員の2分の1の範囲内とする。ただし、高等学校長が特に必要と認める場合は、2分の1の範囲を超えて募集することができる。
- イ 出願期間
平成24年2月6日（月）及び7日（火）
受付時間は、平成24年2月6日（月）は午前9時から午後4時30分までとし、同月7日（火）は午前9時から正午までとする。
- ロ 実施期日
平成24年2月10日（金）
- ハ 検査内容
(ア) 入学志願者全員に対して、面接又は口頭試問を実施する。
(イ) 学科又はコースの特性により、必要に応じて作文又は小論文及び実技検査を実施する。
- ニ 選抜方法
合格者は、推薦書、調査書（合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録）面接又は口頭試問、作文又は小論文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。
なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科の評定の合計によるものとする。この場合、1教科又は2教科の評定を2倍することができるものとする。
- ホ 選抜結果の通知等
選抜結果は、平成24年2月15日（水）までに中学校長を通じて本人に通知する。
なお、平成24年3月14日（水）に一般入学者選抜の合格者の発表と併せて、その結果を発表する。
- (2) 一般入学者選抜
高等学校長は、次に定めるところにより、一般入学者選抜を実施するものとする。
- ア 出願期間
平成24年2月21日（火）から同月23日（木）まで
受付時間は、平成24年2月21日（火）及び22日（水）は午前9時から午後4時30分まで

とし、同月2.5日(月)は午前9時から正午までとする。

イ 実施期日
平成2.5年3月7日(木)及び8日(金)(ただし、学力検査は、平成2.5年3月7日(木)とする。)

ウ 検査内容

(7) 入学志願者全員に対して、次により学力検査を実施する。

ア 実施教科

国語、社会、数学、理科及び英語の中から、3教科以上を実施するものとする。この場合において、入学志願者に受検教科を選択させる方法によることもできるものとする。

バ 検査時間等

各教科とも50分間の検査時間とし、国語、数学、社会、英語、理科の順に実施する。ただし、実施教科が3教科又は4教科の場合には、実施しない教科の検査時間に作文等の他の検査を実施することができる。

ク 配点等

(a) 各教科の配点は、50点とする。
(b) 実施教科の得点の合計を合計得点とする。この場合、1教科又は2教科の得点を1倍を超え2倍以下とする傾斜配点をすることができる。

(c) 学力検査の合計得点と調査書の合計評定との比率は、8対2から2対8までの範囲内とするものとする。

(4) 入学志願者全員に対して、面接を実施する。

(ウ) 学科又はコースの特性により、必要に応じて作文及び実技検査を実施する。

エ 選抜方法

合格者は、調査書(合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録)、学力検査の合計得点、面接、作文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科のうち、学力検査を実施する教科の評定に対し、学力検査を実施しない教科の評定を2倍するものとする。

オ 合格発表

平成2.5年3月15日(金)

カ 繰上合格

合格発表後に入学辞退者があり、合格者が募集定員に満たなくなった場合には、あらかじめ定められた順序により繰上合格をすることができる。

(3) 再募集入学者選抜

高等学校長は、次に定めるところにより、推薦入学者選抜及び一般入学者選抜の合格発表後に募集定員に達していない学科又はコースについて、再募集入学者選抜を実施するものとする。

ア 出願期間

平成2.5年3月21日(木)及び22日(金)

受付時間は、平成2.5年3月21日(木)は午前9時から午後4時30分までとし、同月22日(金)は午前9時から正午までとする。

イ 実施期日

平成2.5年3月25日(月)

ウ 検査内容

(7) 入学志願者全員に対して、面接を実施する。

(4) 学科又はコースの特性により、必要に応じて学力検査、作文及び実技検査を実施する。ただし、一般入学者選抜の学力検査の結果を再募集入学者選抜に利用することができる。

エ 選抜方法

合格者は、調査書(合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録)、面接、学力検査、作文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科の評定の合計によるものとする。この場合、1

とし、同月2.3日(木)は午前9時から正午までとする。

イ 実施期日

平成2.4年3月6日(火)及び7日(水)(ただし、学力検査は、平成2.4年3月6日(火)とする。)

ウ 検査内容

(7) 入学志願者全員に対して、次により学力検査を実施する。

ア 実施教科

国語、社会、数学、理科及び英語の中から、3教科以上を実施するものとする。この場合において、入学志願者に受検教科を選択させる方法によることもできるものとする。

バ 検査時間等

各教科とも50分間の検査時間とし、国語、数学、社会、英語、理科の順に実施する。ただし、実施教科が3教科又は4教科の場合には、実施しない教科の検査時間に作文等の他の検査を実施することができる。

ク 配点等

(a) 各教科の配点は、50点とする。
(b) 実施教科の得点の合計を合計得点とする。この場合、1教科又は2教科の得点を1倍を超え2倍以下とする傾斜配点をすることができる。

(c) 学力検査の合計得点と調査書の合計評定との比率は、8対2から2対8までの範囲内とするものとする。

(4) 入学志願者全員に対して、面接を実施する。

(ウ) 学科又はコースの特性により、必要に応じて作文及び実技検査を実施する。

エ 選抜方法

合格者は、調査書(合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録)、学力検査の合計得点、面接、作文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科のうち、学力検査を実施する教科の評定に対し、学力検査を実施しない教科の評定を2倍するものとする。

オ 合格発表

平成2.4年3月14日(水)

カ 繰上合格

合格発表後に入学辞退者があり、合格者が募集定員に満たなくなった場合には、あらかじめ定められた順序により繰上合格をすることができる。

(3) 再募集入学者選抜

高等学校長は、次に定めるところにより、推薦入学者選抜及び一般入学者選抜の合格発表後に募集定員に達していない学科又はコースについて、再募集入学者選抜を実施するものとする。

ア 出願期間

平成2.4年3月19日(月)及び同月21日(水)

受付時間は、平成2.4年3月19日(月)は午前9時から午後4時30分までとし、同月21日(水)は午前9時から正午までとする。

イ 実施期日

平成2.4年3月22日(木)

ウ 検査内容

(7) 入学志願者全員に対して、面接を実施する。

(4) 学科又はコースの特性により、必要に応じて学力検査、作文及び実技検査を実施する。ただし、一般入学者選抜の学力検査の結果を再募集入学者選抜に利用することができる。

エ 選抜方法

合格者は、調査書(合計評定及び第3学年の必修教科の評定以外の記録)、面接、学力検査、作文、実技検査の結果等を資料とし、総合的に判定する。

なお、調査書の合計評定は、第3学年の必修教科の評定の合計によるものとする。この場合、1

教科又は2教科の評定を2倍することができるものとする。

オ 合格発表

平成25年3月27日(水)

4 通信制課程における入学者選抜

(1) 出願期間及び実施期日

平成25年3月4日(月)から同月28日(木)まで(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の間の出願時に実施する。

(2) 検査内容

入志願者全員に対し、面接を実施する。

(3) 選抜方法

合格者は、面接の結果、調査書を資料とし、総合的に判定する。

(4) 選抜結果の通知

選抜結果は、入志願者全員に対して通知する。

5 配慮事項

(1) 検査に当たったての配慮

身体等に障がいのある生徒及び日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等については、各検査に当たり、それらの生徒の個々の事情に応じて配慮をするものとする。

なお、配慮に際しては、中学校と連携を図り、適切に対応する。

(2) 選抜に当たったての留意事項

選抜に当たっては、過年度中学校卒業生、身体等に障がいのある生徒、日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等及び中学校における長期欠席の生徒であることをもって、不利益な取扱いをしてはならない。

6 その他

鳥取県立高等学校入学者選抜の詳細については、教育委員会が別に定める。

教科又は2教科の評定を2倍することができるものとする。

オ 合格発表

平成24年3月26日(月)

4 通信制課程における入学者選抜

(1) 出願期間及び実施期日

平成24年3月2日(金)から同月27日(火)まで(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の間の出願時に実施する。

(2) 検査内容

入志願者全員に対し、面接を実施する。

(3) 選抜方法

合格者は、面接の結果、調査書を資料とし、総合的に判定する。

(4) 選抜結果の通知

選抜結果は、入志願者全員に対して通知する。

5 配慮事項

(1) 検査に当たったての配慮

身体等に障がいのある生徒及び日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等については、各検査に当たり、それらの生徒の個々の事情に応じて配慮をするものとする。

なお、配慮に際しては、中学校と連携を図り、適切に対応する。

(2) 選抜に当たったての留意事項

選抜に当たっては、過年度中学校卒業生、身体等に障がいのある生徒、日本語指導が必要な海外帰国生徒・外国籍生徒等及び中学校における長期欠席の生徒であることをもって、不利益な取扱いをしてはならない。

6 その他

鳥取県立高等学校入学者選抜の詳細については、教育委員会が別に定める。

推薦入試を実施している県立高等学校

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
全 日 制	実施校	20校	20校	19校	19校
	実施学科	42科	42科	37科	38科
	コース	9コース	9コース	9コース	7コース
	募集人員	1,240名	1,221名	1,086名	1,010名
	推薦比率	27.1%	26.9%	25.3%	23.5%
	志願者数	1,118名	991名	887名	842名
	推薦比率	24.5%	21.9%	20.6%	19.6%
	入学確約者数	1,015名	877名	804名	757名
	推薦比率	22.2%	19.4%	18.7%	17.6%
定 時 制	実施校・学科	2校2学科	2校2学科	2校2学科	2校2学科
	募集人員	39名	39名	39名	24名
	推薦比率	17.7%	17.7%	17.7%	10.9%
	志願者数	12名	6名	5名	2名
	推薦比率	5.5%	2.7%	2.3%	0.9%
	入学確約者数	12名	6名	5名	2名
	推薦比率	5.5%	2.7%	2.3%	0.9%

